

Aquirex 木部用ウレタン 各ツヤ・2液タイプ

仕 様 書

| | | |
|---------------------------------|--|-----|
| 2 Pack Top Coat Base Gloss | | 304 |
| 2 Pack Top Coat Base Semi Gloss | | 305 |
| 2 Pack Top Coat Base Matte | | 306 |
| 2 Pack Top Coat Hardener | | 307 |

和信化学工業株式会社

年 月 日

Aquirex 木部用ウレタン 各ツヤ・2液タイプ

| | | |
|---------------------------------|--|-----|
| 2 Pack Top Coat Base Gloss | | 304 |
| 2 Pack Top Coat Base Semi Gloss | | 305 |
| 2 Pack Top Coat Base Matte | | 306 |
| 2 Pack Top Coat Hardener | | 307 |

Aquirex 木部用ウレタン 各ツヤ・2液タイプは、VOC含有量を0.3%未満の水性2液型ウレタン塗料です。
溶剤系ウレタン塗料並みに耐汚染性や耐湿熱性、耐溶剤性を強化した高性能な仕上げ剤です。形成された塗膜は、強靱な耐久性を持ち、過酷な条件で知られるカウンターおよびテーブルトップ・階段・床などの保護に最適です。
主剤と硬化剤の混合性が良く、少量の使用でも容易に取り扱うことができます。

§ ラインナップ

Aquirex 木部用ウレタン クリヤー・2液タイプ 主剤
Aquirex 木部用ウレタン 半ツヤ・2液タイプ 主剤
Aquirex 木部用ウレタン ツヤ消・2液タイプ 主剤
Aquirex 木部用ウレタン 2液タイプ 専用硬化剤

§ ホルムアルデヒド放散等級

| | | |
|----------------------------|-----------|--------|
| F | 日本塗料工業会登録 | |
| Aquirex 木部用ウレタン クリヤー・2液タイプ | | W01334 |
| Aquirex 木部用ウレタン 半ツヤ・2液タイプ | | W01335 |
| Aquirex 木部用ウレタン ツヤ消・2液タイプ | | W01336 |

§ 特長

水性タイプの為、火気の心配がありません。(注:主剤と硬化剤混合時)
臭気が少なく作業中でも気になりません。
厚生労働省指定の毒物・劇物、消防法の危険物に該当しません。
(キシレン、トルエン、エチルベンゼン、ホルムアルデヒドを使用していません。)
揮発性有機化合物(VOC)の使用を限りなく少なくした「低 VOC 塗料」。
水性2液型塗料で肉持ちが良く、耐溶剤性や耐薬品性、耐熱性に優れています。
VOC 1%シリーズとして
着色塗料 = Aquirex 水性オイルステイン 各色 をご用意しております。

| | |
|------------------------|----|
| 国土交通省「改正建築基準法」 | 適合 |
| 厚生労働省「室内空気汚染に係るガイドライン」 | 適合 |
| 文部科学省「学校環境衛生基準」 | 適合 |
| 東京都環境局「子どもガイドライン」 | 適合 |
| 「東京都環境物品等調達方針(公共工事)」*1 | 適合 |

*1 東京都が定める「環境物品等調達方針(公共工事)」には、その他環境負荷の低減に寄与するものとして、低 VOC 塗料と記載されており、塗料を使用する場合は、その使用を推進するとなっている。
低 VOC 塗料とは … 鉛・水銀・カドミウム、六価クロム等の有害金属類を添加してしない塗料であって、VOC 含有量 1%以下の水性塗料であること。
(東京都環境物品等調達方針(公共工事)から抜粋)

§ 用途

床、階段、手摺り、内壁、内装ドア、ドア枠、廻り縁、巾木、カウンター、収納扉などのあらゆる内装木部や高性能な耐汚染性・耐湿熱性が必要とされる天板の仕上げ剤

§ 使用方法

1. 使用前に主剤をよく攪拌して下さい。(特に半ツヤとツヤ消)
2. 主剤に専用硬化剤を添加し(主剤:専用硬化剤 = 10:1 重量比)、よく振って均一に混ぜ合わせます。もしくは缶の天面を切り、ハンドミキサーでよく攪拌して下さい。(その際に必ず均一に混ざっているかどうか、別容器に移すなどして確認して下さい。混ざりが悪いと底の方に透明なツブ状のものが沈殿します。)その後、15分程度放置して泡を抜いて下さい。機械攪拌の場合は泡が立ちにくいように丁寧に攪拌して下さい。
3. 基本的には原液でお使い下さい。乾燥が早くて塗りにくい場合などは水で希釈して下さい。(希釈しすぎると肉持ちや光沢が得られない事がありますのでご注意下さい)
4. 混合後の塗料の可使用時間は約3時間です。(高温になる夏場は短くなります。)

主剤と硬化剤の混合比、可使用時間を厳守して下さい。性能低下の原因となります。
(**可使用時間が過ぎてもゲル化しない場合もありますのでご注意下さい。**)
使用の前には本書後半にある「§ 使用上の注意」を必ずお読み下さい。

§ 乾燥性目安

標準塗布量 80 ~ 100g / m²
乾燥時間 指触 30 分、指圧 4 時間 (気温/湿度、20 / 50%)

条件によって乾燥状況は変わりますので目安として下さい。

§ 可使用時間目安

主剤/専用硬化剤 混合後 約 3 時間 (夏場は可使用時間が短くなる傾向があります。)
(**可使用時間を過ぎると性能低下の原因となる場合がありますのでご注意下さい。**)

§ 塗料性状

| | | |
|-------|--------------------------------------|-----------------------|
| 外 観 | 主 剤 ; 乳白色 専用硬化剤 ; 無色透明 | 目 視 |
| 粘 度 | 18 ~ 22 秒 | 混合後 4 フォードカップ / 25 |
| 不揮発分 | 43 ~ 44 % | 混合後 (計算値) |
| 凍結安定性 | 主 剤 ; 乳白色 専用硬化剤 ; 無色透明 | -5 ~ 室温 凍結融解 5サイクル |
| 保管安定性 | 主 剤 ; 乳白色 専用硬化剤 ; 無色透明 | 50 1 ヶ月保管 |

§ 艶消度合

| | 3分消 | 5分消 | 7分消 | 8分消 |
|----------------------------|-----|-----|-----|-----|
| Aquirex 木部用ウレタン クリヤー・2液タイプ | 80 | 60 | 25 | - |
| Aquirex 木部用ウレタン ツヤ消・2液タイプ | 20 | 40 | 75 | 100 |

§ 塗膜性能

カバ合板 2回塗り 7日間養生

| 項目 | 結果 | 備考 |
|---------|------|--------------------------|
| 耐汚染性 | | 醤油 スポットテスト 24時間 |
| | | ウスターソース スポットテスト 24時間 |
| 耐酸性 | | 5%酢酸水 スポットテスト 24時間 |
| 耐アルカリ性 | | 5%炭酸ナトリウム水 スポットテスト 24時間 |
| 耐水性 | | 水道水 スポットテスト 24時間 |
| 耐アルコール性 | | 60%エタノール水 スポットテスト 24時間 |
| 耐溶剤性 | | 塗料用うすめ液 スポットテスト 24時間 |
| | | キシレン スポットテスト 24時間 |
| | | ラッカーうすめ液 スポットテスト 24時間 |
| 耐マジック性 | 黒 赤 | 24時間後ベンジン拭き取り |
| 耐クレヨン性 | 黒 赤 | 24時間後ベンジン拭き取り |
| 耐インキ性 | 黒 赤× | スポットテスト 24時間 |
| 耐湿熱性 | | 300cc沸騰水入りビーカー 1時間放置 |
| 鉛筆硬度 | HB | ガラス板 5ミル 20 /60%にて 14日養生 |

§ 各種塗料との密着性

| 塗料名 | 研磨有り | 研磨無し |
|------------------------|------|------|
| Aquirex ポアーステイン 各色 | | |
| 原液 拭き取りあり | - | |
| 原液/水 = 1/1 拭き取りあり | - | |
| Aquirex 水性オイルステイン 各色 | - | |
| Aquirex 木部用ウレタン 各ツヤ | | |
| Aquirex フロア クリヤー | | |
| Aquirex フロア クリヤー・2液タイプ | | |
| Aquirex ウッドシーラー | | |
| Aquirex サンディング | × | × |
| ワシン エコステイン 各色 | - | |
| ワシン エコフロア 各ツヤ | | |
| ワシン Non-TX ウレタン 各ツヤ | | |
| ワシン アンダーシーラー | | × |

これらはテーブルテストでの結果であり、実際には事前の確認をお勧めします。

§ 塗装工程(例)

| 工 程 | 使用塗料 | 塗布量 | 乾燥時間 | 備 考 |
|------|---|--|-------|---------------------|
| 素地調整 | #150 サンドペーパー | | | |
| 着 色 | Aquirex ポアーステイン 各色 50 水 50 | 60g/m ² <u>塗装後すぐに</u> <u>ウエス等で</u> <u>拭き取り</u> | 1時間以上 | 刷毛 |
| 下塗り | Aquirex 木部用ウレタン 各ツヤ・2液タイプ 主 剤 100 専用硬化剤 10 水 0~5 | 80~100g/m ² | 4時間以上 | 刷毛 コテ刷毛 スムーサー |
| 研 磨 | #320 サンドペーパー | | | |
| 上塗り | Aquirex 木部用ウレタン 各ツヤ・2液タイプ 主 剤 100 専用硬化剤 10 水 0~5 | 80~100g/m ² | 一夜放置 | 刷毛 コテ刷毛 スムーサー |

条件によって塗布量、乾燥時間は変わりますので、目安として下さい。
 肉持ち感や耐久性を更に求める場合には3回塗り又は4回塗りを行って下さい。
 その際、素材の吸い込み具合の違いもあり、塗布回数が変わる事もあります。
 求める仕上がりの光沢によって、
 艶あり仕上げには「Aquirex 木部用ウレタン クリヤー・2液タイプ」
 半艶消し仕上げには「Aquirex 木部用ウレタン 半ツヤ・2液タイプ」
 艶消し仕上げには「Aquirex 木部用ウレタン ツヤ消・2液タイプ」
 からお選び下さい。

§ 使用上の注意

5 以下での塗装や、多湿時の塗装は乾燥時間が極端に遅れるだけでなく、仕上がりが悪くなり、求める塗膜性能が出にくくなる場合がありますので、避けて下さい。

主剤と専用硬化剤を混合後、缶をよく振って均一に混ぜ合わせた後、もしくはハンドディスペンダーでしっかり攪拌した後 15 分程度放置し泡を抜いてから塗装作業を行って下さい。

主剤と専用硬化剤の混合後塗料の可使用時間は約 3 時間(20)です。
必ず可使用時間内に塗装作業を完了して下さい。

専用硬化剤は「第 4 類 第 3 石油類」の危険物となりますので消防法に従ってお取り扱い下さい。又、空気中の湿気と反応して増粘しますので、使用分だけを取り出して直ちに密栓して下さい。

本品主剤は水性塗料でありますので低温時には凍結します。凍結させますと外観が正常な状態に戻らなくなる可能性がある他、外観に問題がなくても塗膜性能が極端に低下している場合があります。0 以下の場所での保管を避け、凍結させないように注意して下さい。
また、しっかりとフタをし、直射日光を避けて保管して下さい。

刷毛などの塗装器具の洗浄は、乾かぬうちに水でよく洗って下さい。
乾いてしまうと水では落ちませんので、ご注意下さい。

作業中や養生中はできるだけ換気を良くして下さい。
また、上塗塗料の養生時にはゴミの付着に注意して下さい。

取り扱い中は、塗料ができるだけ皮膚に触れないようにし、必要に応じて保護具などを着用して下さい。皮膚などに付着した場合には、多量の石鹼水で洗い落とし、痛みまたは外見に変化があるときには、医師の診察を受けて下さい。

目に入った場合には多量の水で洗い、直ちに医師の診察を受けて下さい。
誤って飲み込んだ場合も、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。

子供の手の届かないところに保管して下さい。

残塗料及び洗浄廃液は、河川・下水などに捨てず、中身を使いきってから廃棄して下さい。

本来の用途以外には使用しないで下さい。

更に詳細な内容が必要な場合には、安全データシート(SDS)をご参照下さい。